



MARK B HORTON, MD, MSPH
Director

State of California—Health and Human Services Agency
California Department of Public Health



ARNOLD SCHWARZENEGGER
Governor

お母さまと赤ちゃんを守るには

妊娠されている方、または妊娠の可能性のある方であれば、エイズを引き起こすウイルス、HIV について知っておく必要があります。

妊娠は、自己管理の機会でもあります。定期的に検診を受け、お母さまと赤ちゃんを健康に保ちましょう。定期健診では、日頃の健康状態について医師が質問し、確認します。お母さまと赤ちゃんが最も健康でいられるようにするためです。拒否しない限り、出生前の定期ケア、または、分娩中・出産時に、HIV 検査がおこなわれます。妊娠中の HIV 検査は、お母さまにとっても赤ちゃんにとっても非常に重要です。

HIV とは何ですか？

ヒト免疫不全ウイルス (HIV) は、人の免疫機能が低下することで、感染症に対する体の抵抗力が落ちる病気です。

HIV はどうやって感染しますか？

主に、HIV 感染者との避妊手段を用いない性交や、注射針の共有により、感染します。米国の女性 HIV 感染者の大半は、男性との性交を通して感染しています。

お母さんが HIV 感染者またはエイズ患者の場合、妊娠・出産、そして授乳を通して赤ちゃんに HIV を感染させるおそれがあります。

HIV 検査で赤ちゃんをどのように守れるのでしょうか？

HIV 検査で陽性の結果が出た場合には、お母さんと赤ちゃんに治療の必要性を警告することになります。妊娠、分娩、出産中の治療により、赤ちゃんの HIV 感染リスクを減らすことができます。

これまでの医療経験から、適切な医薬品を用いて治療をおこなえば、HIV に感染しているお母さんから赤ちゃんへの感染率は大幅に減少することが分かっています。

HIV 検査で陽性となった場合はどうすればよいですか？

HIV 陽性の結果が出た場合には、医師に治療法の相談をしましょう。妊娠中でも安全とされている医薬品の服用が勧められるでしょう。状況によっては、お母さんご自身の体を守るために、出産後も医薬品の服用を続けるよう勧められる場合があります。

HIV の感染を防ぐ方法：

- 妊娠中であっても、性交時にはラテックス・ポリウレタン製のコンドーム(男性用または女性用)を使用しましょう。水ベースの円滑剤のみを使用しましょう。オイルベースのものは、コンドームの機能を弱め、効果が低くなります。
- 薬品、ステロイド、ビタミンの注射、または入墨やピアスをする時には、針を共有しないようにしましょう。

その他情報源：

お住まいの地域の出産前 HIV 治療の専門家を含む HIV 専門医の紹介や相談先についての情報は、カリフォルニア州 HIV・エイズ・ホットライン、1-800-367-2437 (AIDS) までお問い合わせください。